

－奨学金採用時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2018.02.01

ご採用おめでとうございます。皆さんは奨学財団にとって、東北大学の代表者です。奨学金受給に際してはそのことを自覚し、奨学生として責任ある行動を心がけてください。

1 採用されたら

- ・採用いただいたことへの感謝の気持ちを忘れず、認定式などでお会いしたときにはきちんと伝えましょう。
- ・推薦書を作成してくださった指導教員など、お世話になった方にも必ず報告しましょう。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず申請前に所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2 奨学生として

- ・財団からの連絡にはすぐに返答しましょう。
- ・Eメールで連絡する場合は、用件のみでは失礼にあたります。挨拶や近況報告などもするよう心がけましょう。
- ・認定式や交流会、研修など、財団が主催する会には必ず出席してください。やむを得ない場合は所属部局の奨学金担当係に相談して下さい。
- ・日本国外への留学や休学、留年などは支給に支障が出る場合があります。必ず事前に相談をしてください。

3 その他

- ・分からないことがあった場合には、所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。
- ・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。
- ・他の奨学金の受給を理由に辞退することは、財団に対し大変な失礼にあたります。場合によっては、既に支給された奨学金の返納を求められることもあります。また、他の学生の受給のチャンスを失うことにも繋がります。採用されたら、原則として必ず最後まで受給してください。